

平成30年度

事業計画書

社会福祉法人はまなす福祉会

海の子保育園

平成30年度 海の子保育園事業計画書

1 保育理念

養護及び教育を一体的に行い、子どもの健やかな育ちを支援し、地域の人々との交流を図り、福祉の増進を図る。

2 保育の基本方針

- (1) 心の痛みがわかる子どもの集団である保育園を目指す。
- (2) 全力で取り組む活気のある保育園を目指す。
- (3) 「プロ」としての高い意識を持った職員集団を目指す。
- (4) 夢と希望に満ちあふれた明るい保育園を目指す。
- (5) 保護者や地域の信頼に応える保育園を目指す。
- (6) 小学校とのつながりを大切にする保育園を目指す。

3 保育目標

- (1) がんばる子
- (2) いっぱいあそぶ子
- (3) なかよくする子

4 本園の特色

園のすぐ後ろには津軽海峡が広がり、保育室や園庭からは北海道を望むことができる自然環境豊かな保育園である。認可保育園の施設基準を遵守するほかに、体操や日本太鼓、英語、読み書き、音楽等の活動を取り入れた海の子保育園独自の保育内容で園児個々の成長する力を引き出すことに努めている。

さらには、施設に出向いての日本太鼓演奏による慰問などのボランティア活動や、小学校・中学校との交流活動をとおして園児の心の成長を高めることにも努めている。

また、職員の資質向上を目的とした研修への積極的な参加を促したり、同じ法人の大畠中央保育園との人事異動制度の確立を進めるとともに研修等の相互乗り入れなども積極的に行っていくことにより、職員の資質向上にも努めている。

5 事業概要

施設名	海の子保育園	認可年月日	昭和53年 2月
代表者氏名	理事長 池田由美子	開設年月日	
設置主体	社会福祉法人はまなす福祉会	定 員	70人
所在地	〒035-0022 青森県むつ市大字関根字前浜8番地2		
電話番号	0175-25-2955		
メールアドレス	uminoko@sofcom.jp		

6 クラス別受け入れ人数

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳以上	合計
7人	10人	11人	12人	30人	70人

7 職員構成

職種	人数	職種	人数
園長	1	調理員	2
副園長兼事務長	1	臨時用務員	1
主任保育士	1	運転手	2
保育士	8	嘱託医(内科)	1
保育補助員	3	"(歯科)	1

8 保育時間

- (1) 開園時間 7:00~18:30
 (2) 保育時間 8:30~18:00
 (3) 延長保育 7:00~ 8:30 18:00~18:30

9 主な行事

- (1) 春 入園式・進級式、内科・歯科検診、鮭の稚魚の放流、遠足、交通安全教室
 (2) 夏 夏祭り・夕涼み会
 (3) 秋 運動会、遠足、音体フェスティバル、お泊まり保育、お遊戯会
 (4) 冬 クリスマス会、体操発表会、卒園式

平成30年度 年間行事予定表

H30.3.23現在 海の子保育園

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	日	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	日 入園式・運動式	火 こどもの日の集い	金 金	日	水 ☆	土	木	1 月 交通安全教室	木 太鼓指導	土	火	元旦	金 節分の集い	
2	月 水 ☆	木 土 保育参観①・父母会	月 月	木 金	木 日	木 月	木 月	2 火 音体リハーサル	金	日	水	土	金 ひなまつり	
3	火 木	金 翁忌記念日	火 日	水 ☆	木 土	木 月	木 月	3 水 ☆秋の遠足①	土 文化の日	月	木	木	土	
4	水 金	木 みどりの日	火 月	水 ☆	木 日	木 火	木 月	4 木 秋の遠足②	木 運動会練習②	日	火	金	日	
5	木 木	土 こどもの日	火 月	木 金	木 日	木 水 ☆	木 月	5 金	木 月	火	水 ☆	月	月	
6	金 金	日 七夕の集い	月 月	木 七夕の集い	木 月	木 木	木 月	6 土	火	木	木	火	火	
7	土 土	月 月	木 土	火 金	木 日	木 水 ☆	木 土	7 日 運動会	木 体育の日	木 水 ☆	木 金	木	木	
8	日 日	火 木	水 ☆	木 金	木 日	木 金	木 土	8 月 運動会	木 保育参観②	木 金	木 月	木 金	木 金	
9	月 月	水 ☆太鼓指導	土 月	木 月	木 月	木 金	木 日	9 火	木 お遊戯会リハ①	木 金	木 月	木 金	木 金	
10	火 木	赤十字登録式	火 日	水 ☆	土 月	金 月	木 月	10 水 ☆	木 土	木 月	木 木	木 木	木 木	
11	水 ☆	金 月	火 交通安全教室	水 ☆	木 避難訓練	木 日	火 山の日	11 木	木 木	火 太鼓指導	金 月	火 月	火 月	
12	木 木	土 木	火 木	水 ☆	金 月	木 木	火 木	12 金	木 月	水 ☆	木 木	火 木	火 月	
13	金 金	日 錦鯉式	木 月	木 木	火 木	金 木	金 木	13 土 音体フェスティバル	火 木	木 木	火 木	水 ☆	水 ☆	
14	土 土	月 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	火 木	14 日 遊戯訓練(不審者)	木 お誕生日	木 金	木 木	木 月	木 月	
15	日 日	火 春の遠足①	金 月	水 ☆	木 月	水 ☆	木 月	15 月	木 木	火 お遊戯会リハ②	土 木	火 金	火 金	
16	月 月	水 ☆春の遠足②	土 月	火 木	金 月	火 木	金 木	16 火 お誕生日	木 金	木 日	水 ☆	土 木	土 月	
17	火 木	太鼓指導	木 日	水 ☆	木 月	火 木	金 木	17 水 ☆	木 土	火 お遊戯会	月 木	木 木	木 日	
18	水 ☆	金 内科検診	木 月	木 木	火 木	水 ☆	木 木	18 木	火 木	火 木	火 木	火 木	火 月	
19	木 木	木 お誕生日	土 月	火 木	水 ☆	木 木	木 木	19 金	木 月	水 ☆	木 木	火 木	火 月	
20	金 金	お誕生日	日 月	木 木	火 木	水 ☆	木 木	20 土 お泊まり保育	火 木	木 木	火 木	水 ☆	水 ☆	
21	土 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	木 木	21 日 太鼓指導	木 お泊まり保育	水 ☆	木 木	火 月	木 月	
22	日 火	太鼓指導	木 日	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	22 月	木 木	火 木	太鼓指導	金 木	火 金	
23	月 水 ☆	木 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	23 火 多分の日	木 天皇誕生日	水 ☆	土 木	火 木	土 卒園式	
24	火 木	水 ☆	木 月	火 木	水 ☆	木 木	木 木	24 水 ☆	木 遊戯体日	土 木	火 月	火 木	火 月	
25	水 ☆	金 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	25 木	木 遊戯訓練	木 木	火 木	金 月	火 月	
26	木 木	土 木	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	26 金	木 遊戯訓練	木 木	火 木	火 木	火 月	
27	金 金	土 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	27 土	火 木	火 木	木 木	木 木	木 木	
28	土 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	木 木	28 日 遊戯訓練	木 金	木 木	火 木	火 木	火 月	
29	日 沢和の日	火 木	金 総合避難訓練	木 月	木 夏祭り	火 木	木 月	29 月	木 木	火 木	木 木	木 木	木 木	
30	月 沢和休日	水 ☆	木 月	火 木	水 ☆	木 木	木 月	30 火	木 木	火 木	水 ☆	水 ☆	水 ☆	
31	木 木	木 月	火 木	水 ☆	木 木	火 木	水 ☆	31 水 ☆	木 木	火 木	木 木	木 木	木 木	
	備考欄								施設點検2件	内科・歯科検査			開催小交流会	
									大畠中央交流会					開催小交流会

* 月に2回の英語教室、体操指導あり（☆は体操指導が入る可能性がある日）

備考欄は平成29年度に行つたものや日にちがまだわからぬものの

平成30年度 職務分担表

海の子保育園 平成30年4月1日現在

職名	氏名	職務分担事項	担任
1 園長	藤田 彰彦	園業務の総括。人事管理。保育業務、給食業務の管理。職員の指導・助言。行政機関、関係団体、保護者、地域社会との連絡調整。保健衛生・健診衛生・健康管理及び食中毒防止。評議責任。防火管理者。園だより発行。父母の会事務局。	
2 副園長 (事務長)	宮川 玲	施設の会計。施設の事務管理、実施。園の保安点検衛生管理。現金管理。災害時における避難責任者(非常食、非常工具、避難経路など)。父母の会会計。保管庫管理係。	
3 保育士 ¹ (主任保育士)	鈴木 ふみ	保育指導計画の立案、作成、指導。特別の行事に関する計画の作成、指導。行事に関する文書作成。職員研修計画の立案、実施。職員の指導、助言。各組の運営、管理の指導・助言。全クラス保育土補佐。苦情受付担当。小学校・中学校との交流・学校訪問等各種打ち合わせ。ボランティア活動立案。体操指導責任者。太鼓指導責任者。	さくら 4歳児
4 保育士 ² (副主任保育士)	稻葉 陽子	さくら組リーダー。さくら組の運営・管理・指導。安全教育計画の立案及び指導。体操指導補助。太鼓指導補助。保育指導計画作成。	さくら 4歳児
5 保育士 ³	蝦名 真弓	たんぽぽ組リーダー。たんぽぽ組の運営・管理・指導。体操指導補助。太鼓指導補助。保育指導計画作成。	たんぽぽ 3歳児
6 保育士 ⁴ (専門リーダー)	板井真佐江	たんぽぽ組の運営・管理・指導。移動図書館担当。幼児教育担当。体操指導補助。	たんぽぽ 2歳児
7 保育士 ⁵ (専門リーダー)	木立 優香	さくら組の運営・管理・指導。特別支援教育担当。子ども赤十字・ボランティア活動立案。太鼓指導補助。体操指導補助。保育指導計画作成。	さくら 5歳児
8 保育士 ⁶ (体育リーダー)	佐々木勇介	たんぽぽ組の運営・管理・指導。体操指導補助。太鼓指導補助。体育的活動リーダー。	たんぽぽ 2歳児
9 保育士 ⁷ (乳児保育リーダー)	小林 瑞美	つくし組リーダー。つくし組の運営・管理・指導。乳児保育担当。	つくし 0歳児
10 保育士 ⁸	小松 恵子	つくしの運営・管理・指導。	つくし 1歳児

職名	氏名	職務分担事項	担任
11 保育士 9	加藤 智美	つくし組の運営・管理・指導。移動図書館担当	つくし 1歳児
12 保育補助	吉田美智子	たんぽぽ組の運営・管理・指導の補助。	たんぽぽ 補助
13 保育補助	木村 洋子	さくら組の運営・管理・指導の補助。	さくら 補助
14 保育補助	滝浪 千晶	つくし組の運営・管理・指導の補助。	つくし 補助
15 調理師	高松 浩一	献立表の作成及び調理の実施。炊具食器の保管・管理。給食関係帳簿の記帳整理。給食会議の記録。給食業務の管理。給食に関する衛生管理。食中毒の防止。非常食管理。用務の援助。	
16 調理員	吉崎真樹子	献立表の作成及び調理の実施。炊具食器の保管・管理。給食関係帳簿の記帳整理。給食会議の記録。給食業務の管理。給食に関する衛生管理。食中毒の防止。非常食管理。用務の援助。	
17 臨時用務員	大川 泰明	園内外の環境整備。	
18 運転手	山田	送迎バス運転業務。	
19 運転手	田中 力雄	送迎バス運転業務。	
嘱託医師(内科)	佐々木 正人	園児の健康診断年2回及び指導助言。	
嘱託医師(歯科)	小田川 秀樹	園児の健康診断年2回及び指導助言。	

平成30年度

保育課程

海の子保育園

保育理念

養護と教育を一体的に行い、子供の健やかな育ちを支援し、地域の人々との交流を図り、福祉の増進を図る。

(1)心の痛みがわかる子どもの集団である保育園を目指す。

(2)全力で取り組む活気ある保育園を目指す。

(3)「プロ」としての高い意図を持つ職員集団を目指す。

◆発達段階ごとの相関性◆

6年輪別に生活を送るが、保育指針の8つの発達段階を前提に年間指導計画が成されている。また、子ども一人ひとりが成長段階を踏まえ、養護と教育が一体となり特別なプログラムで保育を開ける。

◆基本的な責任◆

①保育園職員は保育の意みが子どもの人権を守る法的、制度的義務付けられていることを認識し理解する。
②保育園たより、経営の配慮及び月次又は週次等の掲示
③小学校との連携・小学校への保育要領の送付

(4)事と希望に満ちあふれた明るい保育園を目指したい。

(5)保護者や地域の人々の信頼に応える保育園を目指したい。

(6)小学校とのつながりを大切にする保育園を目指す。

◆地域の実態に対応した事業◆

①保護者の職業はサラリーマン家庭、自営業・農業、その他がそのニーズに合わせ、7時00～18時30分までと延長保育の時間の充実をする。
②地域の方々に園の様子を見て頂く機会を設け、地域全体で子育てをするという事を大切にする。
③保育参観(子どもの園での生活を見てい頂く。また保護者面談を行う)。

◆保育時間◆

7時00分～
18時30分

保育目標

・がんばる子
・いっぱいあそぶ子
・なかよくする子

保育目標

・がんばる子
・いっぱいあそぶ子
・なかよくする子

◇地域の実態に対応した事業◆
①保護者の職業はサラリーマン家庭、自営業・農業、その他がそのニーズに合わせ、7時00～18時30分までと延長保育の時間の充実をする。
②地域の方々に園の様子を見て頂く機会を設け、地域全体で子育てをするという事を大切にする。
③保育参観(子どもの園での生活を見てい頂く。また保護者面談を行う)。

◇保護者や园児と一緒に行動する子どもになる。
・衛生的に安全な環境で、心身ともに快適な生活を送る。
・自分の事は、自分でできるオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)
・音楽活動・体育指導でのびのびとした環境を作れる。
・保護者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げて園庭などで行動ができるようになる。
・体験学習を行って、書きながら、体操・音楽を行い、自學自習を身に付ける。
・小学校へ繋がる幼児期教育を行。

保育の内容

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児						
							0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
生命の保持	心身の状態を細かく観察し、快適に生活できるようにする。	保育士との信頼関係が更に深まり、愛着関係が育まれるように接する。	保育園で安全な環境をつくり、快適に過ごせるようにする。	発育、発達状態をよく把握し、適切な対応をします。	運動量が増し、活動に活動できるようになります。	園の生活リズムに慣れ、身の回りのことは自分でやろうとする気持ちを持つ。	・個々の生活リズムで、考え方ともに快適な生活を送る。 ・自分の事は、自分でできるオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・自分の事は、自分でできるオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・自分の事は、自分でできるオリジナルプログラムを展開する。	・自分の事は、自分でできるオリジナルプログラムを展開する。	・自分の事は、自分でできるオリジナルプログラムを展開する。	・自分の事は、自分でできるようになります。
情緒の安定	発達過程などを把握し、応答的な触れ合いや言葉がけを行う。	キンシングブリにより、保育士との間に親しみ、共感しながら組織的な信頼関係を築いていく。	子供の気持ちを愛着し、共感しながら組織的な信頼関係を築いていく。	子どもとの信頼関係をより深め、安心して自己発揮できるようになります。	十分な栄養、発達と情緒の安定を図るようになります。	就学前の緊張や不安を受け止め、情緒の安定した生活ができるようになります。	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)
健康	安心できる保育園での日常生活の下で、自分が楽しむ。	保育士の関係のもとで、身の回りの環境を与え、その生活中で援助してもらえないながら、自分で出来ることを自分で選ぶ。	保育園に過ごすための方法(汗を拭く、着替える、運動と食事、休憩の関係など)を知り、自分の身体を守る。	自分自身の身体に興味を持ち、異常に感じたことから保育士等に知らせる。	保育士や友だちなどの内で生き生きと遊び、いたわりや思いやりの気持ちを持つ。	友だち等との立場を考えて行動するようになります。	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)
人間関係	保育士の愛情豊かな愛着により、気持ちの良い生活ができる。	保育士や友だちに關心を持ち、真似をしたりして自ら関わろうとする。	愛容されるにこににより、自分の気持ちを知り、友だちとのやりとりの中で奮起な決まりやルールがあることを知り、守る。	季節ごとの自然物に興味を持つ、触れ合の中で好奇心や探究心が生じる。	身近なものや遊具に興味を持つ、世話を切り、考えたり試したりして工夫して遊びます。	日常生活中に必要な挨拶をしたり、友だちとの会話を楽しむ。	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)
環境	安心できる人の及び物の環境の下で、感覚の動きを重ねにする。	好きな玩具や道具を持つ、身近な動物に親しみを持つ、世話をするにことで生命の尊さに気づく。	言葉のやさしさや、発語が促されることは、言葉を身につけること。	言葉への興味や關心を持つ、言葉のやさしさや、発語が促されることは、言葉を身につけること。	言葉のやさしさや、発語が促されることは、言葉を身につけること。	音楽に親しむ、友だちと一緒に楽しむ	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)
言葉	嘴語に応答したりして、発語の意欲を育てる。	いろいろな物に触れ、全身で感触を楽しむ。	いろいろな音や声を聞き入る。	様々な言葉を身につけられる。	生活や遊びに必要な言葉を身につける。	音楽に親しむことで、歌を歌う。	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)	・SIDS乳頭突然死症候群や窒息死インドキル症の年齢カリキュラム等の製造を行 ・法人としてのオリジナルプログラムを展開する。(各行事を含む)
表現	適切な運動力により、食に対する意欲を持つ。	内科・歯科検診(年2回)	異常が認められた時の対応	・内科、歯科検診(年2回)	・異常が認められた時の対応	・園内研修(保育内容・ケース会議)	・毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応)・消防署査察、防火設備点検、消火訓練	・毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応)・消防署査察、防火設備点検、消火訓練	・毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応)・消防署査察、防火設備点検、消火訓練	・毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応)・消防署査察、防火設備点検、消火訓練	・毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応)・消防署査察、防火設備点検、消火訓練	・毎月の避難訓練(火災・地震・不審者対応)・消防署査察、防火設備点検、消火訓練
食育	食を嗜む力の基礎育成	・保健発達発育状態の把握	・心身状態や家庭生活、養育状態の把握	・内科、歯科検診(年2回)	・異常が認められた時の対応	・特色ある保育	・安全対策・事故防止	・交通安全教室(年2回)	・交通安全教室(年2回)	・環境・衛生管理	・施設内外の設備、用具等の清掃及び消毒、安全管理及び自主点検・全職員の検便	・環境・衛生管理
保護者・地域への支援	・保護者の透明化・定期的なアンケートによる保護者の声の聞き入れ検討・育児相談事業	・実習生、職員	・自己評価	・保護者の評価(全体の反省による保育過程の反映)	・保護園の評価(自己評価と子どもの評価の確立)	・保育園の評価(自己評価)	・保護者の評価(全体の反省による保育過程の反映)	・保護者の評価(自己評価)	・保護者の評価(自己評価)	・保護者の評価(自己評価)	・保護者の評価(自己評価)	・保護者の評価(自己評価)

平成30年度 職員研修計画

海の子保育園

1 目的

平成30年4月1日から適用される保育所保育指針総則には、「保育所における保育士は、保育所の役割及び機能が発揮されるように、倫理観に裏付けられた専門的知識、技術及び判断をもって、子どもの保育とともに、子どもの保護者に対する保育に関する指導を行うものであり、その職務を遂行するための専門性の向上に絶えず努めなければならない。」と規定されている。

つまり、保育所（保育園）に求められている質の高い保育・多様な保育ニーズへの対応・子育て支援サービスに、職員の自己学習や保育活動での経験及び研修を通して深められた知識や技術並びに人間性が実践として生かされるように常に自己研鑽に努めることが必要であることから、保育士のみならず給食担当者も含め資質向上のために職員研修を定期的に実施するものである。

2 研修項目

(1) 園内研修

＜目的＞ 職員間のコミュニケーションを活発にし、知識・情報を共有化する。

＜内容＞ ① 研修内容のフィードバックを行う。

② 文字遊び、数字遊び・おけいこや、体操、日本太鼓、その他の日常の園児の様子や保護者への対応について、情報を共有化し指導のあり方などについて共通理解を図る場とする。

③ 各種マニュアルや全職員共通理解資料等を熟読する。

④ 園外研修などの報告の場とする。

⑤ 実技研修（体操、日本太鼓）を実施する。

(2) 園外研修

＜目的＞ 全国保育連合会、青森県保育連合会の主催やむつ支部主催の研修会等へ参加することにより保育士としてのより高い知識や経験、技術を身につける。

＜内容＞ ① むつ支部の各部会に参加し、他の園の情報や日常の保育活動などについて情報交換をすることにより、保育環境や保育方法などについて見直しを図る機会とする。

② 研修会に参加することにより年齢・月齢に応じた具体的実践方法などについて全職員で協議したり年齢別で確認できる場とする。

③ 保育所保育指針などについての情報情報を研修会に参加した職員が伝達する場とする。

④ 調理師（員）については、支部部会への参加も含め、県支部主催の食育に関する研修会に参加し、日常の業務に生かすようにする。

⑤ 事務担当者については、經理事務などの研修会に参加し園長の指導管理のもと、事務体制の確立と資金管理及び補助金業務に関する知識を取得するための研修に励むようとする。

3. 研修内容

研修項目	研修内容
園内研修	毎月実施し、厚生労働省や県関係、市関係の情報を確認したり、日常の保育活動の見直しを図る
園外研修	各種研修会（全国、県、市や支部の開催研修）に参加することにより、業務内容に関する高い知識や経験、技術を身につける（各種開催案内を参考に参加計画を作成）。

平成30年度 健康診断・身体測定 実施計画

海の子保育園

子ども達の健やかな成長は、保護者はもちろん社会全体の願いである。人々のライフスタイルが変化するとともに、子どもの健康問題も大きく変化してきている現在、保育活動の中で子ども達の健康を保つことは保育における最も重要な課題である。

従って、保育士は常に子ども達の健康や発育状態を把握することに努めることを忘れてはならない。

1 内科検診

年2回園医が来園し全園児に視診、聴診、触診を行い園児に異常がないか診察する。

○検診の結果は「健康診断票」に記入し、診察結果を保護者に知らせる。

○異常が発見された場合には、病院で治療・検査してもらうよう保護者に連絡する。

○病院での治療・検査結果を保護者から保育園に連絡してもらうよう依頼する。

2 歯科検診

年2回園医が来園し全園児に歯並び、噛み合わせ、虫歯、口腔疾患、口腔異常を診察する。

○検診の結果は「健康診断票」に記入し、診察結果を保護者に知らせる。

○異常が発見された場合には、歯科医院で治療・検査してもらうよう保護者に連絡する。

○歯科医院での治療・検査結果を保護者から保育園に連絡してもらうよう依頼する。

3 身体測定

園児の健康状態、発育状態を把握するために月1回の体重・身長測定を実施する。

月	実 施 内 容	月	実 施 内 容
4月	身体測定・内科検診・歯科検診	10月	内科検診・歯科検診・身体測定
5月	身体測定	11月	身体測定・内科検診・歯科検診
6月	身体測定	12月	身体測定
7月	身体測定	1月	身体測定
8月	身体測定	2月	身体測定
9月	身体測定	3月	身体測定

平成30年度 防災訓練 実施計画

海の子保育園

保育活動中の災害は、園児たちの生命に危険を及ぼす可能性が高い。本園は海岸に近いため津波による災害も考えられる。園児たちは主体的判断力に欠けているため、避難訓練(火災・地震・津波・その他)を毎月実施し、災害に対する危機意識を高めたいと考えている。

1 日常の点検活動

- (1) 火災報知機、消火器、非常灯、園内放送機器の点検を毎月行う。
- (2) 園舎内の防火管理者を決め、担当箇所の点検を避難訓練実施日に行う。
- (3) 点検の結果、修理などが必要な場合は園長に報告する。
- (4) 大津波警報などで避難する場合の避難経路（関根小学校までの避難経路）の安全確認を定期的に実施する。
- (5) 不審者対応のために日常から施錠などの確認をする。

2 火災発見、地震・津波警報、不審者への対応などによる一次避難

(1) 火災発見の場合

- ① 火災を想定し、発見者は、消火器を使用し初期消火に当たると同時に、大声で「火災発生」を呼称し、火災報知機を作動させる。
- ② 事務室では火災状況を把握し退避経路などを放送で指示し、消防署へ通報する。
- ③ 保育室及び遊戯室にいる職員は、園児を直ちに園庭に避難させる。ただし、火災の状況によっては園庭ではなく近隣の適当な場所に避難させる。
- ④ 全員避難後に残留園児がいないことを確認する。

(2) 地震・大津波警報の場合

- ① 地震による揺れを感じたことを想定し、放送で指示し、保育室や遊戯室にいる場合は頭部を保護させながら安全確保できる場所で待機する。
- ② 揺れがおさまったことを想定し、職員の指示で、非常口から園庭に避難する。
- ③ 事務室では、テレビやラジオなどで情報収集し「大津波警報」が発令された場合を想定し、関根小学校や海から離れたバイパス方面への避難を指示する。
- ④ 大津波到達予想時刻などによっては、送迎用バスなどを使用し移動することも考えられるので計画の中にいれる。（玄関に避難場所などの張り紙や携帯電話等を使用し保護者への連絡を確実に実施する。）

(3) 不審者対応の場合

- ① 園内に不審者が侵入した場合の避難と対処の仕方について理解し、危険回避できるようになる。
- ② 訓練は、不審者(想定)役を ALSOK 職員へ依頼し、非常放送及び連絡（合言葉）を正確に聞き取り速やかに避難できようとする。

(4) 原子力災害発生の場合

- ① 東通原子力発電所の事故による原子力災害が発生したという情報が入ったことを想定し、それに対応した動きについて知る。
- ② 屋内退避の方法、避難のための移動の手配・手段、避難場所等についてしる。

3 防災訓練実施計画（年間計画）（案）

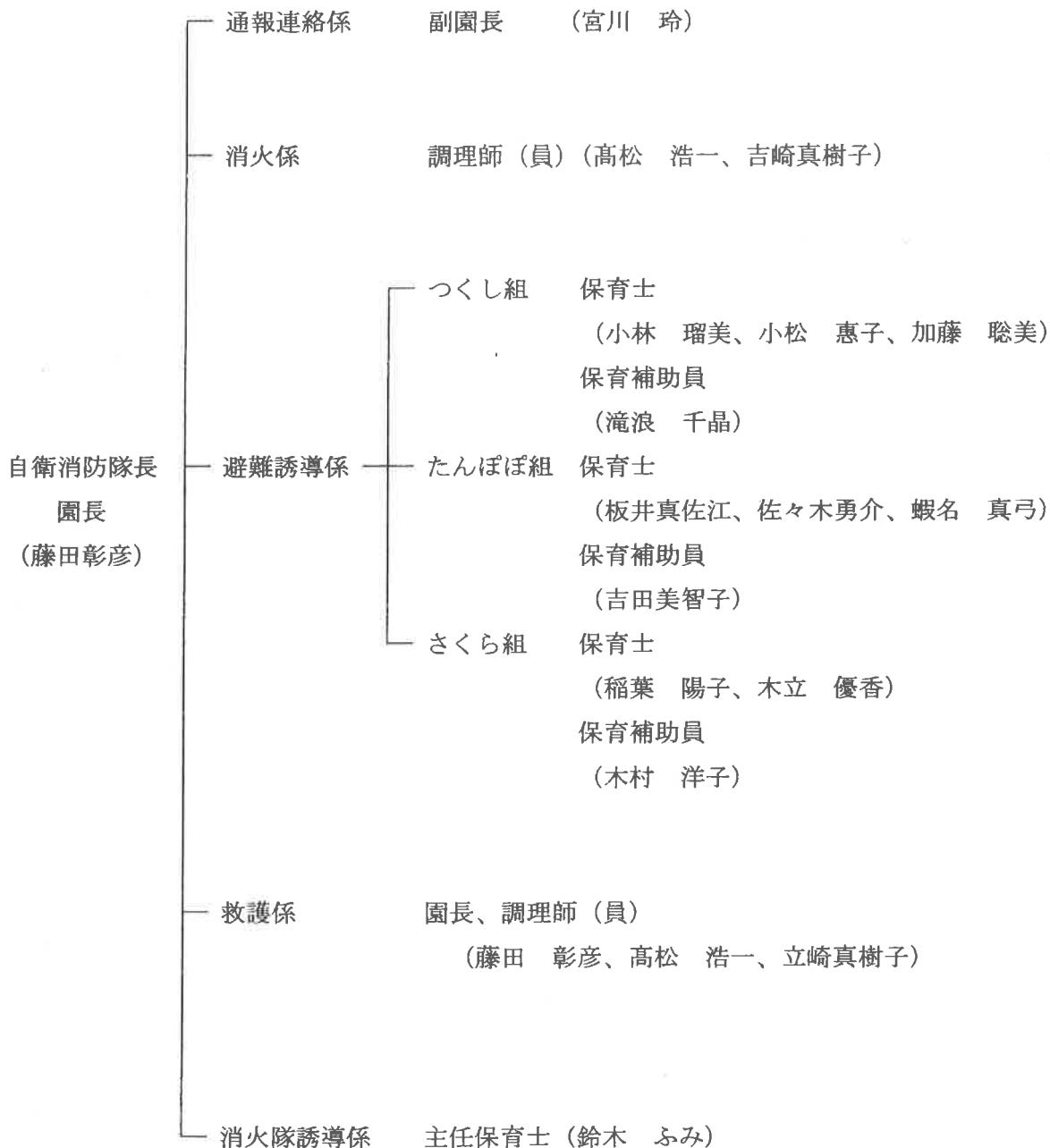
海の子保育園

月	日	設定	訓練内容	子どもの活動	開始時刻	避難場所
4		火災	・避難経路の確認 ・役割分担の確認 ・消火器設置箇所の確認	・保育士の指示に従って真剣に行動する。 ・避難の順序、避難経路を覚える。		園庭
5		地震	・園内放送設備の使用方法の確認 ・地震の際の避難の仕方の確認	・保育士の指示に従って行動し地震発生時の避難の仕方を覚える		園庭
6		火災	・消防署への通報の仕方及び消火器の使用方法の確認 ・避難時の注意事項の確認 ※総合訓練(消防署依頼)	・火災報知器、非常放送を聞き保育士の指示に従って速やかに避難する。 ・職員の消火訓練及び消防車の見学		園庭
7		地震 津波	・地震の際の避難の仕方の確認 ・津波が予測される場合の二次避難場所への移動 (バスや車での移動)	・保育士の指示に従って地震発生時の避難 ・津波に対応した二次避難場所への移動		① 園庭 ② 関根小
8		火災	・火災の状況により避難場所を変えた場合の避難の仕方の確認	・風向き等で園庭に逃げられない場合の避難		葛野 タイヤ センター 前
9		不審者	・不審者への対応の仕方の確認 (青森綜警の協力を得て)	・放送を聞き、保育士の指示に従って行動 ・指導してくれる人の話をよく聞く		室内
9		地震 津波	・地震の際の避難の仕方の確認 ・二次避難場所への移動 (徒歩での移動)	・バスや車を使えない場合の二次避難場所への移動を徒歩で行う		バイパス 方面
10		火災	・室内外、それぞれの場所に応じた適切な避難の仕方の確認	・各クラスの部屋にいない時に火災が発生した場合の行動を覚える		園庭
11		原子力 災害	・原子力災害時の避難の仕方の確認	・原子力災害が起きた時の行動の仕方を覚える		ホール
12		火災	・隣接家屋から火災が発生した場合の避難の仕方の確認	・保育士の指示に従い接している家屋から離れた方向に避難する		旧 川代駅 跡地
1		地震	・園内で遊んでいる時に地震が発生した場合の避難の仕方の確認 (予告なしの緊急地震速報で)	・各クラスの部屋にいない時に地震が発生した場合の行動を覚える		園庭 (ホール)
2		火災	・昼食時に火災が発生した場合の避難の仕方の確認	・保育士の指示に従い昼食時に火災が発生した場合の行動を覚える		園庭 (ホール)
3		避難訓練 まとめ	・火災や地震発生時の行動の再確認 ・訓練での約束の再確認	・地震発生時の行動について再確認する ・これまでの訓練での約束を振り返り避難時の行動について再確認する		ホール

平成30年度 海の子保育園

自衛消防の組織

◇防火管理者：園長 藤田 彰彦



平成30年度 食育計画

海の子保育園

1 食育方針

何でもよく食べ、心と体を健康にする。

2 食育において目指す子ども像

- (1) お腹がすくリズムのもてる子ども
- (2) 食べたいもの、好きなものが増える子ども
- (3) 一緒に食べたい人がいる子ども
- (4) 食事づくり、準備にかかわる子ども
- (5) 食べ物を話題にする子ども

3 年齢別目標

クラス	ね ら い	内 容
つくし組 (0歳児)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心と安らぎの中でミルクを飲む心地よさを味わう。 ・ 様々な食べ物を見て、触って、味わって、自分で進んで食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一人一人の成長・発達状態・生活のリズムに留意しながら、食品の種類・大きさ・固さ等を配慮する。 ・ 食品・食材に興味が持てるような言葉がけを行う。
つくし組 (1歳児)	<ul style="list-style-type: none"> ・ お腹のすくリズムが持て、食べることで満たされる心地よさを経験する。 ・ 様々な食べ物を見て、触って、噛んで、味わって、自分で進んで食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な食品や食材に興味を持つとともに、これらを食することによる満足感を得て、自ら進んで食事を取ろうとする姿勢を育っていく。 ・ 咀嚼の大切さを伝える。
たんぽぽ組 (2歳児)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な種類の食べ物や料理を味わい、食べたいもの、好きなものが増える。 ・ 保育士や友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。 ・ 食生活に必要な基本的な習慣や態度に关心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物の栽培や絵本等を活用し、食を知る。 ・ 栄養バランスの観点から苦手なものでも、食べる必要があることを指導する。 ・ 食材の生産・流通過程を伝える。 ・ 野菜の栽培を通して、食材についての関心が持てるように配慮する。
たんぽぽ組 (3歳児)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な種類の食べ物や料理を味わい、食べたいもの、好きなものが増える。 ・ 保育士や友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。 ・ 食生活に必要な基本的な習慣や態度に关心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物の栽培や絵本等を活用し、命の大切さや食事に対し感謝することを伝えていく。 ・ 野菜の栽培を通して、食材についての関心が持てるように配慮する。 ・ 食事をとる際の姿勢や箸の使い方等を指導する。 ・ 友人との食事を和やかに進められるような環境面での配慮を行う。
さくら組 (4歳児)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栽培・収穫・調理などを通して全ての命を大切にする心を持つ。 ・ 健康と食べ物の関係に気づき話題にする。 ・ 食習慣やマナーを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植物の栽培や絵本等を活用し、命の大切さや食事に対し感謝することを伝えていく。 ・ 栄養バランス表を用い、食事が健康の維持や発育に役立っていることに自ら気付くよう保育を行う。

さくら組 (5歳児)	<ul style="list-style-type: none"> 自分の健康に关心を持ち、必要な食品の種類や働きを知り、進んで摂ろうとする。 産地からの流通・加工過程を知り、携わる人に感謝の気持ちを持って食事を味わう。 食事にふさわしい環境を考えて、落ち着いた雰囲気で食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 食材の生産・流通過程を伝える。 植物の栽培や絵本等を活用し、命の大切さや食事に対し感謝することを伝えていく。 栄養バランス表を用い、食事が健康の維持や発育に役立っていることに自ら気付くよう保育を行う。 小学校に向か、適切な範囲内で落ち着いて食事がとり終えることが出来るよう指導する。
---------------	---	--

※ 毎日の喫食状況を確認（喫食状況調査票）し、献立作成における基礎資料とする。

4 年間の主な活動

月	活動	
4	・種まき	・チューリップの開花
5	・環境（水・気温）の確認	・アサガオ、きゅうりの種まき
6		
7	・栄養バランスについて学ぶ（保健師による指導）	
8	・食を楽しむ	・夏野菜（きゅうり、ミニトマト）の収穫
9	・収穫した野菜（きゅうり、なす）を使っての活動	
10	・秋野菜の収穫	・カレー料理
11		
12	・手作り簡単デザート作り（クリスマストッピングと手作りおやつ）	
1	・卒園に向けてリクエスト調査（カレー、唐揚げ等を提供する）	
2		
3		

◇保護者との連携

24時間を通じて子どもの成長を育んでいくという観点から、子どもの食についての意識の共有を図っていく。

○具体的な取り組み

- ①給食だよりの発行（年12回）
- ②離乳食の進み方に対するきめ細かな連携
- ③アレルギー対応食に対する配慮
 - ・保護者からのアレルギー診断書の提出
 - ・対応食（除去あるいは代替え）への保護者からの承諾（対応の献立表の配付）
 - ・アレルギー食材を除去あるいは代替えした給食の提供

<参考様式>

名前 男・女 平成 年 月 日生(歳 ケ月) 組

提出日 平成 年 月 日
保育所におけるアレルギー疾患生活管理指導表(食物アレルギー・アナフィラキシー・アレルギー性鼻炎)

この生活管理指導表は保育所の生活において特別な配慮や管理が必要となつた場合に限つて作成するものです。

病型・治療		保育所での生活上の留意点		★保護者 電話:	
A. 食物アレルギー病型(食物アレルギーありの場合のみ記載)		A. 給食・離乳食		★連絡医療機関名:	
1. 食物アレルギーの発与する乳児アトピー性皮膚炎 2. 即時型 3. その他 (新生兒消化器症状・口腔アレルギー症候群・ 食物依存性運動誘発症候群・その他の 食物アラフィラキシー病型(アナフィラキシーの既往ありの場合のみ記載))		1. 管理不要 2. 保護者と相談し決定 B. アレルギー用調整粉乳 1. 不要 2. 必要 下記該当ミルクに○、又は()内に記入 ミルキー・ニューMA-1・MA-mi・ペプディエット エレベンタルフォーミュラ その他()			
B. アナフィラキシー病型(原因: 1. 食物 (原因: 1. 鶏卵 2. 牛乳・乳製品 3. 小麦 4. ノバ 5. ピーナッツ 6. 大豆 7. ゴマ 8. ナッツ類* 9. 甲殻類* 10. 軟体類・貝類* 11. 魚卵 12. 魚類* 13. 肉類* 14. 果物類* 15. その他 C. 原因食物・除去根拠 該当する食品の番号に○をし、かつ《》内に除去根拠を記載 【除去根拠】該当するもの全てを《》内に番号を記載 ①明らかな症状の既往 ②食物負荷試験陽性 ③既往抗体等検査結果陽性 ④未採取		C. 食材を扱う活動 1. 管理不要 2. 保護者と相談し決定 D. 除去食品で摂取不可能なもの 病型・治療のCで除去の際に摂取不可能なものに○記載日		記載日	
D. 緊急時に備えた処方箋 1. 内服薬(抗ヒスタミン薬、ステロイド薬) 2. アドレナリン自己注射薬「エビベン®0.15mg」 3. その他()		E. その他の配慮・管理事項 「*類は()の中の該当する項目に○をするか具体的に記載すること」		年 月 日	
A. 病型 1. 通年性アレルギー性鼻炎 2. 季節性アレルギー性鼻炎 主な症状の時期: 春、夏、秋、冬 B. 治療 1. 抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬(内服) 2. 鼻噴霧用ステロイド薬 3. その他		A. 屋外活動 1. 管理不要 2. 保護者と相談し決定 B. その他の配慮・管理事項(自由記載)		年 月 日	

この生活管理指導表は、地域独自の取り組みや現場からの意見を踏まえ、今後改善していくことを考えております。

○月 こんだてひょう(○○○○くん)



平成〇〇年〇月

海の子保育園

赤文字→アレルギー材料除去 青文字→材料代替・代替食

		主食	おかず	主食材	おやつ 10時	おやつ 15時
1	土	ごはん	オムレツ→ウインナー・ツナサラダ・コンソメスープ・バナナ	卵・ベーコン・玉ねぎ・人参・ピーマン・しめじ きゅうり・レタス・ツナ・きゅべつ・じゃがいも	牛乳	牛乳 お菓子
3	月	ごはん	コロッケ・ほうれん草のしらすあえ・みそ汁・オレンジ	じゃがいも・豚ひき肉・玉ねぎ・人参 ほうれん草・しらす・大根・しめじ	牛乳	牛乳 お菓子
4	火	ごはん	さけのちゃんちゃん焼き→しょうが焼き・豆腐スープ・納豆・バナナ	鯖・きゅべつ・人参・しめじ 豆腐・わかめ・ねぎ	牛乳	ジョア お菓子
5	水	めん	野菜ラーメン・ぎょうざ・メロン	玉ねぎ・人参・きゅべつ・だけのこ ピーマン・もやし・鶏肉・豚ひき肉	牛乳	牛乳(以)麦茶(未) お菓子
6	木	ごはん	そぼろ丼(卵除去)・春雨のさっぱりあえ・みそ汁・オレンジ	鶏ひき肉・卵・春雨・ほうれん草・人参 かにかま・じゃがいも・えのき	牛乳	牛乳 お菓子
7	金	ごはん	クリームシチュー→豚汁・ほうれん草とベーコンのソテー・ぶどう	鶏肉・じゃがいも・人参・玉ねぎ ほうれん草・ベーコン・コーン	牛乳	ヨーグルト お菓子
8	土		なつまつり			
10	月	ごはん	厚揚げのみそ炒め・はるさめスープ・納豆・オレンジ	豚肉・生揚げ・玉ねぎ・人参・ピーマン しいたけ・春雨・青梗菜・えのき	牛乳	牛乳 お菓子
11	火	ごはん	チキンカツ・もやしのごま酢あえ・みそ汁・メロン	鶏肉・もやし・人参・きゅうり ハム・豆腐・えのき・わかめ	牛乳	ジョア お菓子
12	水		たんじょうび会			
13	木	うどん	カレーうどん・じゃがいもきんぴら・さくらんぼ	豚肉・玉ねぎ・人参 じゃがいも・ピーマン・ちくわ	牛乳	牛乳(以)麦茶(未) お菓子
14	金	ごはん	ハヤシライス・プロッコリーとツナのサラダ・牛乳・ぶどう	豚肉・玉ねぎ・しめじ・ツナ・コーン 人参・プロッコリー・きゅうり・ミニトマト	牛乳	ヨーグルト お菓子
15	土	めん	焼きそば・マヨネーズあえ→ドレッシング・中華スープ・バナナ	豚肉・きゅべつ・玉ねぎ・人参・きゅうり レタス・プロッコリー・ハム・豆腐・えのき	牛乳	牛乳 お菓子
17	月		海の日			
18	火	ごはん	鶏のからあげ・きゅうりの酢の物・ビーフンスープ・バナナ	鶏肉・きゅうり・わかめ・かにかま・人参 ビーフン・豚ひき肉・玉ねぎ・しいたけ	牛乳	ジョア お菓子
19	水	めん	みそラーメン・しゅうまい・ゴールドキウイ	玉ねぎ・もやし・にら きゅべつ・人参・豚ひき肉	牛乳	牛乳 お菓子
20	木	ごはん	さんまの酢煮→ハンバーグ・ほうれん草のナムル・みそ汁・バナナ	さんま・昆布・ほうれん草・人参・もやし ハム・油揚げ・えのき・玉ねぎ	牛乳	牛乳(以)麦茶(未) お菓子
21	金	ごはん	コーンシチュー・もやしとわかめのナムル・オレンジ	鶏肉・じゃがいも・人参 もやし・わかめ・かにかま	牛乳	ヨーグルト お菓子
22	土	ごはん	煮込みハンバーグ・小松菜のごまあえ・みそ汁・ヨーグルトあえ	豚ひき肉・かにかま・小松菜 人参・もやし・大根・油揚げ・しめじ	牛乳	牛乳 お菓子
24	月	ごはん	たらの竜田揚げ・はるさめの酢の物・みそ汁・オレンジ	たら・春雨・人参・ほうれん草・かにかま じゃがいも・えのき・玉ねぎ	牛乳	牛乳 お菓子
25	火	ごはん	鶏肉のさっぱり煮・ポテトサラダ・かき玉汁・バナナ	鶏肉・じゃがいも・人参・きゅうり ハム・卵・ねぎ・わかめ	牛乳	ジョア お菓子
26	水	ごはん	五目たまごとじ・ワンタンスープ・納豆・さくらんぼ	えび・人参・ねぎ・しいたけ・卵 豚ひき肉・玉ねぎ・青梗菜	牛乳	牛乳(以)麦茶(未) お菓子
27	木	うどん	肉うどん・じゃがそぼろ・メロン	豚肉・人参・しいたけ・ほうれん草 じゃがいも・豚ひき肉・玉ねぎ	牛乳	牛乳 お菓子
28	金	ごはん	シーフードカレー・プロッコリーサラダ→ドレッシング・チーズ・野菜ジュース	いか・えび・ほたて・じゃがいも・玉ねぎ 人参・プロッコリー・きゅうり・ハム・コーン	牛乳	ヨーグルト お菓子
29	土	ごはん	マー婆ー豆腐丼・白菜のドレッシングあえ・みそ汁・オレンジ	豆腐・ねぎ・豚ひき肉・しいたけ・白菜 人参・ツナ・卵・えのき・ほうれん草	牛乳	牛乳 お菓子
31	月	ごはん	さんまの蒲焼き→ウインナー・野菜きんぴら・豆腐スープ・バナナ	さんま・人参・ごぼう・さつま揚げ こんにゃく・豆腐・わかめ・ねぎ	牛乳	牛乳 お菓子

※献立は都合により変更になる場合があります。何卒、ご了承ください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

関係保護者 殿

海の子保育園

園長 藤田 彰彦

給食の食物アレルギーの対応内容の確認について

〇〇の候、貴台にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本園の保育活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、食物アレルギーへの対応について示した平成〇〇年〇月の献立表ができあがりましたのでご確認いただきますようお願い申し上げます。

つきましては、対応食の趣旨に同意していただき、ご承諾のうえ下記の確認票（承諾書）を提出していただきますようお願い申し上げます。

-----きりとり-----

給食の食物アレルギー対応内容承諾の確認票

平成 年 月 日

海の子保育園 園長 殿

〇月の給食について、「こんだてひょう」のとおりアレルギー対応することを承諾します。

保護者氏名 _____ 印 _____

園児氏名 _____ () 組

「こんだてひょう」を確認し、印鑑を押印のうえ担任を通して、園長に提出してください。

平成30年度 ボランティア受入計画

海の子保育園

1 目的

- (1) 将来、保育士を目指そうとしている中学生、高校生、短大生、専門学校生に呼びかけ、実際に子ども達との関わりを通して意識の高揚を図る。
- (2) 本園の子ども達が、保育士以外に中学生、高校生、短大生、専門学校生とのふれあいの機会とする。

2 実施期間

平成30年8月～9月

3 実施内容

※各クラスの保育活動に参加する。

- ・自由保育
- ・合同保育
- ・体操教室
- ・文字、数のおけいこ（遊び）
- ・英語教室
- ・日本太鼓
- ・その他（各種行事）

4 その他

実際に、保育の現場で仕事を体験することができる良い機会とするために、事前に全職員で役割分担などについて十分に話し合い共通理解を図る。